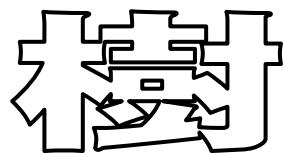
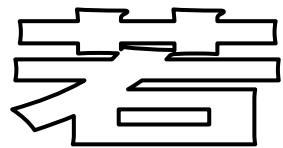


W A K A

G I



校訓：伸びていく 教育目標：自立力・社会力

第1号



杉並区立東田中学校



東京都杉並区成田東 3-19-17

電話：03-3313-1461 FAX：03-3313-4704

新年度を迎えて

校長 杉田 正穂

保護者の皆様、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

4月9日、晴天の佳き日に新入生106名の入学を祝し、多くのご来賓、保護者の方々にご臨席賜りまして第73回入学式を挙行することができました。2年生87名、3年生99名、全生徒292名、全生徒がそろい新しい年度がスタートです。昨年度同様、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

新入生が中学校生活をスタートさせる今年は元号が平成から令和に変わる年でもあります。新元号は万葉集の梅の花の序文から引用され、令和となりました。安倍総理は選定理由を「厳しい寒さの後に見事に咲き誇る梅の花のように一人一人の国民が明日への希望と共に大きく花を咲かせることができるようにと願いを込めました」と述べられました。まさに、今、中学校生活をスタートさせる新入生にふさわしい元号だと思います。明日への希望と大きく花を咲かせるために、中学校生活での心がけについて、式辞で話しました。

一つ目は人としての誇りや希望をもち、素直に、正直に生きてほしいということです。

二つ目は主体的に行動してほしいということです。

三つ目は一人で悩まずに相談してほしいということです。

常に自分を律し、誇りや希望を持ち、陰ひなく素直に、正直に、努力を続け、頑張っている人は誰なのか、みんなが知っています。どんなときでも、最後まであきらめず、努力し続け、夢を叶える人になりましょう。

東田中学校では諸活動、学校行事など生徒を中心となって活動を進めていきます。その活動を進

めていくときに必要なのが主体性です。主体性は学校生活の中心となる授業、すなわち学ぶときにも必要です。中学校の学習は内容が専門的になり、量も増えます。しかし、自ら学習する姿勢、自分で考えて判断する主体性をもっていれば、その不安もなくなります。何事にも主体的に行動しましょう。

中学校生活の三年間は大変短い期間かも知れません。楽しいことだけでなく、苦しいこと、辛いこともたくさんあると思います。友達のこと、進路のことなど、いろいろなことで悩んだり苦しんだりすることもあるでしょう。そんな時は周りを見てください。ご家族、そして先生、先輩、友達がいます。さらには、皆さんの方になってくれる相談機関もあります。一人で悩んだり、苦しんだりしないで相談しましょう。

[保護者・地域の皆様へ]

どんなに世の中が変わり、社会が変化してもよりよく生きたいという子どもたちの願いは変わりません。そして、その願いを実現させるのが教育であり、学校の力です。本校の校訓「伸びていく」教育目標「自立力 社会力」を基に、社会の変化を見据え、一人一人が個人として自立し、社会の一員としてそれぞれの分野でたくましく生き抜いていくため「真の力」を身に付けられるよう指導してまいります。今年度も全教職員一丸となって「親切に、丁寧に、最後まで」を合言葉に教育活動を進めていきますので、保護者の皆様、地域の方々のご理解ご協力ご支援のほどお願い申し上げます。



平成 31 年度 教職員一覧

1	校長	杉田 正穂	経営	
2	副校長	安島 晋	経営	
3	主幹教諭	三田 秀雄	理科	3年副担
4	主任教諭	宮崎 幸恵	国語	1A担任
5	主任教諭	小池林太郎	数学	3A担任
6	主任教諭	田代 文子	数学	2年副担
7	主任教諭	小林 正彦	数学	1年副担
8	主任教諭	齋藤 漢興	理科	2C担任
9	主任教諭	大羽 美由紀	英語	3C担任
10	主任養護教諭	細川 聖子	養護	
11	主任教諭	磯部 進一	保体	学びの教室
12	主任教諭	千賀 美香	美術	学びの教室
19	教諭	渡邊 訓子	国語	3B担任
20	教諭	渡辺 広美	社会	2A担任
21	教諭	安西 泊	社会	1C担任
13	教諭	濱野 克也	理科	1年副担
14	教諭	奥 友花	音楽	2年副担
15	教諭	田中 真里奈	美術	1年副担
16	教諭	下島 陸矢	保体	3年副担
17	教諭	吉住 昇	保体	1B担任
18	教諭	梅木 千絵	英語	2B担任
22	教諭	千葉 なつみ	音楽	学びの教室
23	教諭	川瀬 裕子	音楽	学びの教室
24	教諭	吉嶋 育海	保体	学びの教室
25	非常勤教員	伴 知明	保体	3年副担
26	時間講師	鈴木 崇規	数学	
27	時間講師	柏木 広和	英語	
28	時間講師	砂生 幹雄	技術	
29	時間講師	富永 友起子	家庭	
30	スクールカウンセラー	饒波 圭祐	教育相談	
31	学校司書	後藤 愛子	図書	
32	学習支援教員	押野 広美	数学	
33	特別支援支援員	板谷 美雪	特別支援	
34	特別支援教員	正岡 朋華	国語	学びの教室
35	都主查	谷野 清隆	事務	
36	都栄養士	小野 ひろみ	栄養士	
37	区嘱託員	加藤 智子	事務	
38	区嘱託員	森尾 みゆき	事務	
39	技能主任	尾崎 伸一	用務	
40	技能主任	青木 弘美	用務	
41	技能主任	下川 恭男	用務	

在籍生徒数 平成 31 年 4 月 9 日現在

	1A	1B	1C	小計	2A	2B	2C	小計	3A	3B	3C	小計	総計
男子	22	21	21	64	17	17	18	52	18	18	18	54	170
女子	14	14	14	42	12	12	11	35	15	15	15	45	122
計	36	35	35	106	29	29	29	87	33	33	33	99	292

教職員の異動等 (敬称略)

お世話になりました			
退職・任期終了等職員			
主幹教諭	本田 雅子	国語	退職
教諭	島村 愛美	美術	退職
主任教諭	田中 充	理科	再任用終了
主任教諭	土屋 充子	音楽	再任用終了
産育代替教諭	小澤 瑞穂	音楽	任期終了
事務嘱託員	富平 光代	事務	任期満了
非常勤講師	竹野 哲彦	社会	任期終了
非常勤講師	林 泰弘	理科	任期終了
非常勤講師	大野 竜太郎	技術	任期終了
非常勤講師	スマス 志延	英語	任期終了
非常勤講師	横森 真里	英語	任期終了
転出職員			
主任教諭	黒木 英寿	社会	
主任教諭	宮本 裕	数学	
主任教諭	渡邊 敦	理科	
教諭	杉政 華子	音楽	
教諭	大西 法子	保体	
技能主任	野牧 聖史		
技能主任	野田 育代		
技能主任	吉岡 和代		
学校司書	中野 恵奈		
よろしくお願ひします			
転入職員			
主任教諭	宮崎 幸恵	国語	
主任教諭	齋藤 漢興	理科	
主任教諭	小林 正彦	数学	
主任教諭	千賀 美香	美術	
教諭	安西 泊	社会	
教諭	吉住 昇	保体	
教諭	川瀬 裕子	音楽	
教諭	濱野 克也	理科	
教諭	奥 友花	音楽	
教諭	田中 真里奈	美術	
教諭	吉嶋 育海	保体	
技能長	尾崎 伸一	用務	
技能主任	青木 弘美	用務	
用務主任	下川 恭男	用務	
事務嘱託員	森尾 みゆき	事務	
学校司書	後藤 愛子	司書	
特別支援専門員	板谷 美雪	支援員	

東田中学校学校運営協議会委員

会長 内田 雅克 職務代理 今井 時代
 委員 新藤 久典・下嶋 光豊・大平 薫
 鈴木 瞳子・山野井 真美・吉藤 則子
 間淵 洋子・鈴木 春乃・村主 亘

東田中学校学校支援本部「東田クラブ」

支援本部長 今井 時代
 菊地 まどか・長南 紀子・近藤 千恵子
 徳田 靖子・山野井 真美・鈴木 瞳子
 杉山 美帆・幡山 優子

入学式 誓いの言葉・歓迎の言葉

誓いの言葉

やわらかく暖かな風が吹き、太陽の光が満ちあふれ、桜が舞う季節となりました。今日私達は、新たに元号が平成から令和に変わると同じように気持ちを新たにして、この真新しい大きめの標準服に袖を通し、東田中学校に入学しました。

私は今、どんな新しい友達ができるのか、どんな中学校生活が始まるのか、不安と期待で胸がいっぱいです。

これから私達は、様々な行事に取り組んでいくことになると思います。特に運動会や合唱コンクールは今までとは違ってクラス対抗で戦うので新しいクラスの仲間と協力し、助け合ってがんばりたいです。

勉強に関しては、新しい名前の教科も増え、定期考査という小学校にはなかつたものもあると聞いています。また、授業の進むスピードが速くなるそうなので、毎時間の授業を真剣に受けて、部活に入つてこそがしくなつたとしても、しっかりと予習、復習をして分からぬところをなくし、授業についていけるようにしたいです。

小学生のときに参加したエニシングオーケーで部活動体験をさせてもらつたとき、どの部活も先輩方が優しくてとても楽しかったので部活を通して先輩の方や仲間達との交流を深めていき、いろいろなことを教えてもらいながら、着実に一步ずつがんばっていきます。

今日私達がこの東田中学校に入学することができたのは、今まで育ててくれた

家族や仲良くしてくれた友達、小学校の先生方の支えがあつたおかげです。その方々への感謝の気持ちを忘れずに、勉強だけでなく部活や学校行事にも全力で取り組み、この中学校生活三年間を悔いの残らないように過ごしていきたいです。

これから私達は、中学生として新たな一步を踏み出します。

先生方を始め先輩の方、私達は分からぬことも多くめいわくをかけてしまうと思いますが、東田中学校のことをいろいろ教えてください。どうぞこれからよろしくお願ひします。

歓迎の言葉

うららかな春、桜の花びらの舞う今日の良き日、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんのが今日この東田中学校に入学してくることを、在校生一同心より待っていました。大変嬉しく思います。

桜の木の下、しわ一つ無い新しい制服の中にある心は今、何を感じていますか。一人一人がたくさんの思いをもつて入学したと思います。

新入生の皆さん、中学校は「挑戦」の場です。今、皆さんはしっかりと新たに「中学生」としてこの場にいますね。そのことこそがもう挑戦となっています。私自身、今ここで話しているのはとても緊張する「挑戦」なのです。小学校の時にはなかつた行事、生活、部活動、たくさんの「挑戦」が待っています。特にめまぐるしく変化をしていくこの一年間、大変に思うこともあります。かもしません。でも、私たち上級生はそんな時に皆さんを優しく力強くサポートします。

ご存じのとおり五月から年号が変わり「令和」となります。この東田中学校になくてはならない存在となるのです。小学校と中学校の違いとして生徒を主体とした学校運営が挙げられます。学校行事も生徒同士が連携して自分たちの力で成功させなければなりません。今日、皆さんは「東田中学校生」になり、皆さん一人一人の力が東田中学校を支えていきます。共に私たちの東田中学校を作つていきましょう。

心配することはありません。後ろを見てください。先輩達は皆さんを後押してくれます。右を見て、左を見れば後に一生の宝物となる友がいます。そして前を見れば希望に満ちあふれた中学校生活が待っています。前向きに進みましょう。

最後に新入生の皆さんのが中学校生活をめいっぱい楽しんでもらえること、そしてそのほどばしるエネルギーで東田中学校を切り開いていくことを期待し祝いの言葉とさせていただきます。